

女性議員パワーアップ集中講座

今回のパワーアップ講座は、ZOOMによるオンライン開催を併用して行います。
ZOOM参加には、所定の申込と参加費の事前振込が必要です。
会場参加の場合も事前申し込みが必要です。

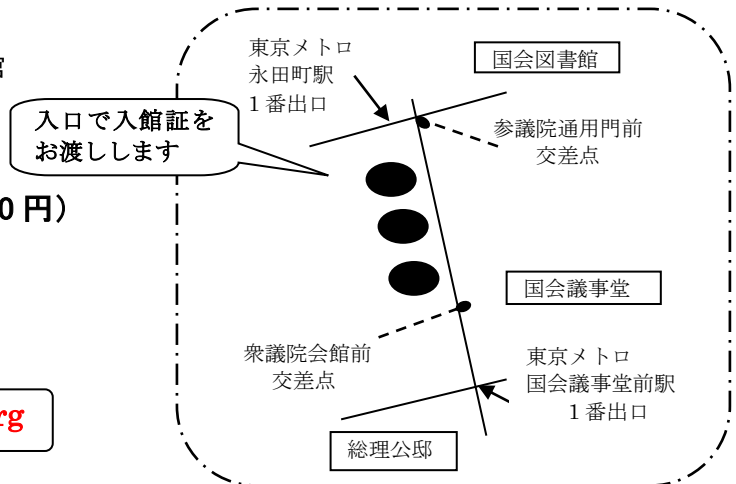
【日時】2021年1月13日(水) 10:00~17:00(受付開始 9:30)

【会場】議員会館 (定員 50名)
衆議院議員会館または参議院議員会館
決定は12月10日の予定です

【参加費】会 員:議員 3,000円
(※町村議員 2,000円)
市民 1,000円
非会 員:議員 5,000円
市民 1,500円

お申込み

info17@afef-fem.org



入金に際しては～①パワーアップ講座参加費 ②会場参加か ZOOM 参加か の明記をお願いします。
参加費の入金を確認後、参加のためのアドレスと資料をお送りします。
口座名: 全国フェミニスト議員連盟 郵便振替 00110-2-655940
ゆうちょ銀行019支店 口座番号 0655940

12月23日(水)までの申し込みに ご協力ください

《プログラム》

10:00~12:00 講座Ⅰ どう変わる? 「新しい性教育」

日本の「性教育」は、2021年4月小中学校に「生命(いのち)の安全教育」と題した授業を段階的に導入する方針です。一方で、相変わらず「性行為などについては触れない」という方針...。何が変わり、変わらないのか。コロナ禍で若い世代の望まない妊娠が問題になるなか、課題を探ります。

講師: 田代美江子さん
(埼玉大学教育学部教授)
文科省担当者

12:00~13:00 休憩(昼食) 議員会館の食堂・コンビニなどをご利用ください

13:00~14:45 講座Ⅱ 北京会議から25年~女性差別はなくなったのか

コロナ禍で大変な思いをした女性は多く、性別による差別が浮き彫りとなりました。フェミ議でも女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求めています。改めて北京会議とはどのようなものだったのか、その後どのような動きがあり、今に至っているのか。

講師: 船橋邦子さん
(北京 JAC 代表)

15:00~16:45 講座Ⅲ 自治体データをジェンダー視点で読み、政策に活かす~茅ヶ崎市の事例から

北京行動綱領にもその重要性が記載されているジェンダー統計。男女共同参画社会の実現に向け重要なツールと言われているのに、自治体の政策にはなかなか反映されていません。「茅ヶ崎ジェンダー白書」から、政策へのつなぎ方を学びます。

講師: 小磯妙子さん
(フェミ議連前代表・茅ヶ崎市議)
内閣府男女共同参画局担当者

facebook 全国フェミニスト議員連盟 や
<http://afef-fem.org/> でも
ご紹介しています

全国フェミニスト議員連盟 事務局
〒350-1108 川越市伊勢原町 5-5-3 1-204 (伊藤)